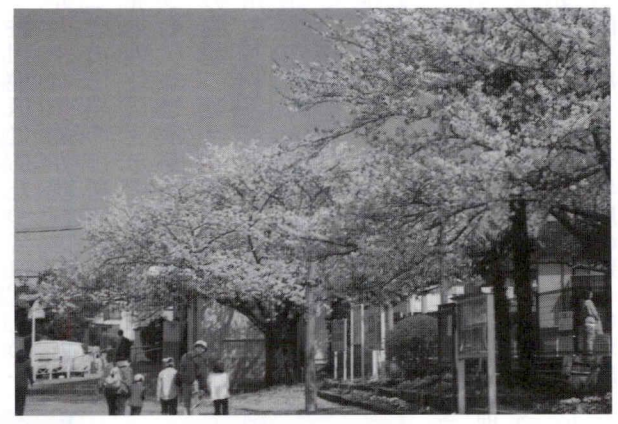


報かがわ

発行所 香川自治会
 発行人 香川自治会
 編集者 香川自治会
 印刷所 (有) スエカネ印刷

「さくらハウス」計画 香川駅前防犯連絡所の設置に向けて



「さくらハウス」の予定地です。

長い間、香川住民が要望してきています。交番設置問題に対し、その前段として「防犯連絡所」の設置が、香川駅前広場に実現しそうです。

駅前広場については、当初JRに依る出店問題が浮上し、地域に与える影響が多岐にわたり問題視されましたが、多くの方々のお力添えにより茅ヶ崎市による借り上げという方向で現在進められています。

平成17年度第4回定例市議会に於いても、椎野市議の質問に対し、

市長は「17年度にJRより駅前広場を借り上げる方向で、現在協議している。」との発言をされています。

当自治会としても、「防犯連絡所」設置に向けた計画(案)を昨年の12月20日、茅ヶ崎市に提出致しました。その趣旨は、香川駅前広場に警察官立ち寄り所を併設した防犯連絡所を設置し、住民の安全・安心と利便性の向上を図るとしています。その運営については香川自治会が運営母体となります。また、その防犯連絡所の名称については親しみやすく「さくらハウス(仮称)」とさせていただきます。今後は運営委員会を設けて活動することになりますが、防犯連絡所設置によりパトカー等の駐車スペースも必要になって来ることも考えられ、駅前風景も少しづつ変わってくるのかも知れません。

実現には今少し時間が掛かりそうです(秋ごろ?)ですが、犯罪が多発している昨今、早急に実現されることが望まれます。

「今、災害が発生したらあなたはどうしますか?」 防災研修会報告

去る1月18日、茅ヶ崎市主催に依る「防災研修会」が茅ヶ崎市市民文化会館で開催され、お話を聞きました。テーマは、「地域の防災力の向上をめざして」。講師は、財団法人「市民防災研究所」特別研究員の岡島醇氏。氏は、雲仙普賢岳や有珠山の噴火災害、日本各地の地震災害の事例調査をされてきた方です。以下、その要旨をお伝えします。

阪神淡路大震災から早10年を迎え、また、昨年は新潟県中越地震、そして、その傷跡が今だ生々しいスマトラ沖の大津波等々、自然災害に対する人間の弱さをまざまざと見せつけられています。しかし、その対応も阪神淡路大震災を教訓に防災対策の在り方が変化してきているようです。その一つに、「大震災では行政の機能も麻痺している可能性が大きい。従って、救援(消防や救急)隊が必ず来ると思わない方がよい。」とのこと。新潟中越地震発生の場合からも分かるように、被災者に対する自治体の救援活動にはかなりの時間が掛かり、その間、被災者は自らの安全確保と食糧や飲料水の確保を強いられました。それでは、どう対応して行けばよいのでしょうか?その教訓は、「自らの地域は、自らの手で防災力を高めていく」と、言うことに始まりますが、重要なのは、自らの地域の災害をどう予測し、どう対応するのか? 防災とは、

①ハザードを理解する。(何が起こるか危険を予知する)

②社会の防災力を向上させる。(災害を最小限に留めるための抑止力や、軽減力の向上)

③地震発生直後の対応:揺れているときに歩くな!そして、自分自身の身の安全をどう守るか

④発生後3時間の対応:「私は守られる人」からの脱却。まず自分と家族の身の安全確保と火の始末。

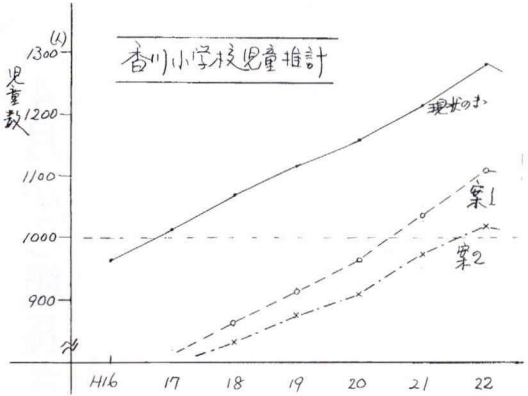
⑤発生後3時間の対応:自助、共助、公助の役割分担。隣近所の消火や救助に協力する。不在家族との連絡:TEL171(居な番)*参照)の活用。

⑥発生後3日間の対応:出来る人が、出来る時に、出来る事をやる。地域みんなでの助け合い。水、灯り、熱源などの確保。食料は冷蔵庫に3日分くらいは入っている。「食は我が家にある」です。

高齢者世帯や体の不自由な方々への救護も忘れることなく、地域全体が一体となって対応して行くことが重要になって来ると氏は説明しておられました。(I・S)

*:NTTに依る災害発生緊急時に利用できる安否確認用伝言サービス。

171をダイヤル後、自分の電話番号を回して伝言を録音したり、相手の安否が確認できるシステム。いざと言うときに役立ちます。



香川小学校学区問題

香川小学校区における香川・下寺尾特定土地区画整理事業と開発等により、香川小学校の児童数が、H22年度には1200人程度の学級規模になることが予測されている。一方で、隣接する鶴が台小学校では、330人前後の児童数で推移して行くので、学校間にアンバランスが生じることになる。また、香川小学校では、教室が不足することが懸念される。

通学距離、通学路の安全性、地域とのつながりなど様々な課題の調査検討を行ない、学校規模の適性を図るため、通学区域に関係する香川小学校区及び隣接する鶴が台小学校区、小出小学校区の各自治会・青少年育成推進協議会・PTAの代表や関係小中学校長、教育委員会で構成する「学区検討委員会」を設置し、通学区域の変更について検討が進められている。

教育委員会からは①一学校の生徒数は1000名位が限度である。②厳しい財政状況のもと行財政改革が求められており、H22年以降は児童数が減少することから新校舎の建設は考えられない。③実施

には約半年間の準備期間が必要である等々の説明があり、たたき台として二案が出されている(香川小学校児童数推計グラフ参照)。

この案には、香川自治会の児童を二分化することも含まれている。自治会というものは、地域住民の親睦と連帯の場という重要な役割を担っていることから、この通学区域変更に伴い「香川に与える影響」をまとめ、検討委員会の場で説明し、現在通りの「学区」を要望しているところだ。1月11日付香川自治会長名回覧にて、会員の皆様にお知らせしました。事務局側も必ずしも原案にこだわる考えではなく、検討委員会で合意に達したものを教育委員会にて審議してもらうとの意向を述べております。

昨年9月より本年1月迄既に5回の委員会が開催され、活発な意見交換、対案の提示もあり精神的に検討が行われています。第6回は3月23日に予定されています。

なお、この会議の詳しい内容は市の市政情報コーナーで議事録の閲覧が出来ますし、会議の傍聴も出来ます。

「子どもが育つ魔法の言葉」



批判ばかりされた子どもは非難することをおぼえる。殴られて大きくなった子は力にたよることをおぼえる。

しかし、激励をうけた子どもは自信をおぼえる。寛容にであった子は忍耐を。友情を知る子は親切を。安心を経験した子は信頼をおぼえる。可愛がられて抱きしめられた子どもは世界中の愛情を感じることをおぼえる。

各町内会ニュース

第一町内会

★第一町内会
先日、正月を迎えて、慌ただしく二月が過ぎ三月になろうとしています。新しく組長の選出もされ、新年度に向けての準備が進められています。

この一年十分な活動が出来たであろうかと振り返って見るのもこの時期ならではと思います。

香川地区にあたっては、この一年色々な問題が提起されました。

「駅前広場の出店問題」「北部開発地の住居表示問題」「香川まちづくりのその後」「小学校区編成の問題」等々、茅ヶ崎市では「香川まちづくり基本計画」を策定し市内の皆さんからの意見を募集する「パブリックコメント」が実施されました。茅ヶ崎市の（施政方針）

針）にある「市民と行政の協働の推進」によるもので香川の住民として、これからの香川がどのように変わるのか提起された問題に変わり「住みよい香川」になる様に提案して行く必要を感じます。この問題は17年度も引続いて議論されると思いますが皆さんもおおいに関わってみてはいかがでしょうか。

さて、町内会の活動は、目立つて活発であったとは思えず反省しています。しかしながら第36回体育大会での活躍は素晴らしいものでした。又、「防犯パトロール」も組長さんの積極的な参加でつづがなく終了しました。

新年度も、「防犯パトロール」「防災研修会」「救急救命法講習会」等を中心に計画して行きたいと思えます。皆様の参加協力をお願いいたします。

四月十五日 新組長・役員会
四月二十三日「防犯パトロール」

第三町内会

寒さも和らぎ大部春めいて参りました。

間もなく十七年度の新しい年度を迎えますが、引き続き会員皆様のご協力をお願い致します。

◎第四回美化キャンペーン実施
二月十一日、十六年度最終の美化キャンペーンを実施しました。

午前九時駅前広場に集合の後、三班に分かれて、主要道路を巡回し、空きカン、空きビン、ペットボトル、紙屑等々を収集し約一時間作業を終りました。

◎新組長会を開催
二月二十日十時から、自治会館を会場に、十七年度の組長さんの会議を開催しました。

◎組長さんのお仕事について②

ありがとうございました。又二月十九日は生憎の雨のため中止しました。

◎二月六日香川地区体育振興会主催の卓球大会に参加しましたが、健闘空しく第四位でした。選手の皆さんご苦勞様。次回頑張りましょう。

◎二月十九日に十七年度新組長会を開催しました。約八十名、七十%の方がご出席いただき、組長さんのお仕事、ゴミ対策などを話し、この一年間のご協力をお願い致しました。

◎町内防犯パトロール 三月十九日、四月十六日、五月二十一日、十八日 第三青少年広場集合

◎清掃キャンペーン 五月二十一日 九時 第三青少年広場集合

◎町内会費の集金（月額250円）ですが、集金は前期と後期、年2回に分けて行います。

◎最後に町内会行事への参加のお願い
最近、香川でも犯罪が多発するようになってきました。各町内では毎月防犯パトロールや美化キャンペーンを実施しています。その対策には地域の結束が有効と言われています。各組がお互いに横の連絡を密にして、犯罪が発生しない住みよい香川にしたいものです。

◎計報の連絡（組内に不幸があった場合は、所定の用紙を使用し、速やかに町内会長へ届け出て下さい。）

◎防災対策及び防災訓練への参加（万一災害が発生した場合、組長さんは組内の被害状況を把握し、人的および物的被害状況を所定の用紙に記入し、町内会長に報告して下さい。また、不測の事態が発生したときは、会員へ適切な指導を行い、安全確保に努めて戴くことになっておりますので、防災訓練には積極的に参加して下さい。）

◎氏名訂正
107・138頁 26-1組三留 都子
見留 都子

◎電話番号
100・127頁 3-8組佐藤 健一
TEL (52) 1074

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

第二町内会

月日の経つのは早いもので今年も二ヶ月が過ぎようとしております。夜、町内巡回をしております。何処からともなく、梅花のふくいくとした香りが漂って参ります。今日一日何事もなく終ったなと、ホッとする時間ですが、昨年一年間の香川地区で発生した犯罪は本紙の防犯コラム「香川を安心できる街に」にありますように、治安の悪化を身近に感じております。この改善のために、町内会では防犯パトロールを充実強化して参りますが、会員の皆さんも防犯意識を持って、被害に遭わないよう心懸けて載ぎ、みんなで明るく楽しい街づくりに頑張りましょう。

◎一月二十九日（水）町内役員会を開催致しました。

◎一月十九日（水）町内役員会を開催致しました。

◎二月十三日（日）恒例のボウリング大会が、寒川セントラルボウリング大会が、参加されました。

◎三月十三日（日）午後一時より三時まで自治会館に於いて、消防署指導員の下、救急法（応急手当）の実技講習会を開催致しました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

◎三月十三日（日）午後六時より町内役員会（期末反省会）を開催し、今年度一年間の活動を総括し、評価と反省を行いました。

「4月から組長さんが変わります。」

去る2月19・20日の2日間、各町内会毎に次年度4月からの新組長さんをお選びいただきました。冒頭、黒沼香川自治会長の挨拶に始まり、町内総務から「組長さんのお仕事」についての説明がありました。任期は、平成17年4月1日から平成18年3月31日までの1年間です。仕事の詳細は、香川自治会会員名簿の中にも記載されていますが、その内容は以下の通りです。（抜粋）

◎会員の入会、退会の届け出（所定の用紙を使用し、各町内総務へ提出して下さい。）

◎町内会費の集金（月額250円）ですが、集金は前期と後期、年2回に分けて行います。

◎最後に町内会行事への参加のお願い
最近、香川でも犯罪が多発するようになってきました。各町内では毎月防犯パトロールや美化キャンペーンを実施しています。その対策には地域の結束が有効と言われています。各組がお互いに横の連絡を密にして、犯罪が発生しない住みよい香川にしたいものです。

◎計報の連絡（組内に不幸があった場合は、所定の用紙を使用し、速やかに町内会長へ届け出て下さい。）

◎防災対策及び防災訓練への参加（万一災害が発生した場合、組長さんは組内の被害状況を把握し、人的および物的被害状況を所定の用紙に記入し、町内会長に報告して下さい。また、不測の事態が発生したときは、会員へ適切な指導を行い、安全確保に努めて戴くことになっておりますので、防災訓練には積極的に参加して下さい。）

◎氏名訂正
107・138頁 26-1組三留 都子
見留 都子

◎電話番号
100・127頁 3-8組佐藤 健一
TEL (52) 1074

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

会員名簿の追加訂正とお詫び

香川自治会会員名簿の一部を、左記の如く訂正してお詫び致します。

◎氏名訂正
107・138頁 26-1組三留 都子
見留 都子

◎電話番号
100・127頁 3-8組佐藤 健一
TEL (52) 1074

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

TEL (52) 1078

勘重郎堀跡地の整備

その後について

香川まちづくり促進会

今年1月から、毎月1回実施してきました勘重郎堀跡地（理容ホープ脇から閑居山下まで）の清掃美化作業は、近隣のボランティアの方々を初め、「香川まちづくり促進会」の有志の皆様の積極的な活動により着々と整備されて来ています。お陰さまで作業に参加して戴いた方々は、延べ50名近くとなりました。厚くお礼申し上げます。また、多くの植木を提供して下さった方々や休憩用の椅子に使用できる巨木の切り株なども戴き、少しづつですが地域住民の力で小径（散策路）として整備されてきています。また、小径の出入口となる理容ホープ西側のフェンスの撤去と開口部の蓋の設置を茅ヶ崎

市に要望してきましたが、これも今年3月末には実現する予定です。平成17年4月からは、「香川まちづくり促進会」は発展的に解散し、香川自治会がこの勘重郎堀跡地の整備もまちづくりの一環として継続されることとなります。この勘重郎堀跡地は既に一部が整備され、住宅地の脇のサツキやアジサイの花木や畑地脇の草花の開花時が楽しみです。

今後もこの跡地は整備して、四季折々の花が咲く憩いの小径に変えてゆき、将来的には香川の町中の水道道や史跡などと結び、自然豊かな香川を出来るだけ多く残しつつ、人と自然の「ふれあいの小径」になればと願っています。今後共、皆様方のご理解とご支援、ご協力をお願い致します。

福は内 鬼は外

天候に恵まれた2月3日の節分の日、諏訪神社の境内から元気な声が聞えてきました。今年2回目になる諏訪神社の節分祭です。

豆まきが始まる午後3時近くにすると親子連れの方々ははじめ、老若男女多くの皆さんが集まって、境内は写真のようにあふれんばかりの賑わいになりました。

午後3時になると、最初に黒沼自治会長の挨拶、続いて境内に設けられた舞台から、ちびっ子年男による豆まきが始まりました。大きな柀に入った福豆を元氣よく撒きながら「福は内、鬼は外！」

続いて、香川商興会の方々から、最初は子どもさんたちを中心にお菓子やミカンが、更に大人の方々には、お楽しみ福袋などが撒かれますと、境内は大手を広げた皆



大勢の皆さんで賑いました

さんで、ワーワー、キャーキャーと大騒ぎしながら楽しい一時を過ごされました。最後に今年一年の無病息災を祈願しつつ、無事に開きとなりました。

防犯

香川を安心できる街に

(H・S)

各町内会長の新年の挨拶の中で、防犯について大きく採り上げられており、防犯活動を実施していることはご承知と思います。

平成17年も早や第一四半期を終わろうとしています。ふり返って昨年一年間の香川地区の犯罪発生件数は、管轄の鶴が台交番の記録から、空巢・住居侵入、車上狙い、車両盗難（自転車含）、ひったくり、器物損壊等280件を超えました。この内、空巢・住居侵入60件強、ひったくり30件程とこれらで30%を占めています。昨年暮近くに空巢が捕まったようですが、この一月には新たな空巢も発生しています。ひったくり、強盗事件も近隣地区で発生しており、外国人がからんでいるものもあるようです。

警察からの情報によると、空巢は一見して不在と判る家が狙われるようです。暗くなっても明かりが点かなかつたり、家の周りに踏台になるようなものがあつたり、置かれたりしていると危ないようです。自転車、バイクは持主の不注意が多く、車上狙いはGPSなどに二人乗りのバイクに十分注意し、バイクが近づいて来る時には、よく確認して下さい。自分は大丈夫と過信せず思わぬ時に災難はふりかかってくるものです。

香川周辺では、大規模な宅地開発も進められ、住民の増加と共に各種犯罪も増す傾向です。自治会で要請中の駅前交番の設置も、今年は一歩前進するようです。私共住民が安心して暮らせる街にして行くように、当自治会では

各町内会毎に自主的な防犯パトロールの実施と毎月一回の警察との合同パトロールにより、防犯意識の向上に努めています。周りの目の行き届いている地区は犯罪も起りにくいようです。よく「向う三軒両隣り」と言いますが、家を空ける時などは声をかけ合いたいものです。警察の支援の下で、まずは身近なところからの協力、助け合いと、私共住民一人一人が隙全・安心の輪を拡げて行くことはありませんか。

ボウリング大会

ふれあい委員会

2月13日(日)「寒川セントラルボウル」に於いて恒例のふれあい委員会主催によるボウリング大会が、開催されました。今回は子供さんの始球式で、スタートしました。参加人数は、役員・大人・子供さん含めて88名でした。ストライクやスペアがでるたびに、キャーパチパチ、得意のガッツポーズをとりながら皆さんお互いに、励まし合いながら楽しんでいました。

成績結果は左記の通りです。

- 【男子の部】
- 一位 石嶋紘一さん 376点
 - 二位 大野武夫さん 360点
 - 三位 入沢昭一さん 352点
- 【女子の部】
- 一位 斎藤静子さん 320点
 - 二位 藍場みはるさん 298点
 - 三位 豊喜六巳さん 274点

- 【子供の部】
- 一位 宮元大輝さん 274点
 - 二位 大久保美香さん 215点
 - 三位 五十嵐知哉さん 203点

- 来年も多くの方々の参加をおまちしております。
- 二位 大久保美香さん 215点
- 三位 五十嵐知哉さん 203点
- 二位 藍場みはるさん 298点
- 三位 豊喜六巳さん 274点
- 一位 斎藤静子さん 320点
- 二位 大野武夫さん 360点
- 三位 入沢昭一さん 352点
- 一位 石嶋紘一さん 376点

高南一周駅伝大会開催

香川男子Aチーム健闘!

今年で67回目を向かえた「高南一周駅伝大会」、好天に恵まれた1月10日茅ヶ崎市総合体育館前をスタートに57チームが参加して開催されました。距離は男子30・244m、と女子15・892m、各々5区間に別れて襷を繋ぎながら力走しました。

香川地区からは、地区対抗戦に男子3チーム(A・B・C)と、女子1チームが参加して競い合いました。

対抗戦での香川チームの奮闘結果は、男子は参加29チーム中、Aチームが惜しくも5位。以下Bチーム16位、Cチーム21位でした。

地区対抗卓球大会

体育振興会

去る二月六日(日)午前9時より、香川小学校体育館に於て「地区対抗卓球大会」が開催されました。

二月の寒い時期に参加された選手の皆様はこの地区も熱戦でした。年令は20代、70代の中広い男女の方、回覧を見て初めて参加された方、個人戦は、温泉卓球のような感覚で楽しく参加出来ればと自主登録して参加出来ますので、皆様わきあいあいとし試合が出来たようです。又香川学区運用協議会より新しく卓球台を購入して頂き、貸出し用のラケットも用意して頂きました。御協力ありがとうございました。成績は左記の通り。

- 優勝 第4町内会
- 準優勝 甘沼自治会
- 三位 第3町内会
 - 四位 第2町内会
 - 五位 松風台自治会
 - 六位 第1町内会

一方、過去3回の優勝経験のある女子チームは参加13チーム中、7位でした。参加された選手の皆様もお疲れさまでした。来年こそ優勝を期待いたします。

男子1部(地区対抗戦)

- 優勝：鶴嶺Aチーム
- 二位：浜須賀Aチーム
- 三位：西浜Aチーム
- 女子1部(地区対抗戦)
- 優勝：浜須賀Aチーム
- 二位：西浜Aチーム
- 三位：鶴嶺Aチーム



がんばれ「香川」

地引網大会のご案内

今年は5月に行います!

ふれあい委員会

恒例となりました地引網大会を今年は気候の良い5月に開催する事に致しました。ご家族の皆様やお友だちをお誘いの上、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

○日時 平成17年5月5日(木)

○場所 茅ヶ崎西浜漁港平塚寄り
申込先その他については別途回覧等でお知らせ致します。

みんなの声 「香川に住んで50年」

伊東 治尊

妻の実家のある香川に住んで五〇年が過ぎました。

当時は戸数三〇〇弱、駅の周りは、緑豊かな田園地帯でした。どじょうや、うなぎ、たにしや、しじみ、ザリガニなどが多くとれ、夏は蛍、秋はいなご、そして駅前山ではフクロウが鳴いていました。その香川も開発が進み、銀行や郵便局、多くの商店が軒を連ねるようになりました。

蒸気機関車からディーゼル車、そして電化により間遠だった相模線も数多く運行され、人口の増加と共に面目を一新しました。毎日を仕事にあぐら、共働きの生活では、子供達には淋しい思

雨宮 俊平

冬ざれや活断層のずれしまたま 大声に豆撒き老をやらひけり 近頃はこの豆撒きも行う家庭が随分減っているようだ。然しこの家の主は普通年毎この行事を続けている。思えば大分齢も取って来たものだ。目下の鬼は老、とばかり大声を張り上げて鬼ならぬ老いを追い拂っているのだ。気力とユーモアに満ちた一句。

田辺美津枝

冬空に吸ひこまれゆく鳶の笛 新年会きりりと定まる男舞

如何にも新年らしい清新な一句。舞踊の新年会であろうか、舞ひ納めた男舞の腰がきりりと決って見事な姿であった、と言ふ。中七から活々として一句の姿も「きりり」とお見事です。

藤村 球子

湯豆腐や湯気のみかうの熱帯魚 どんど果て引く浪音のたかまりぬ

いさせて来たと思ひますが、素直に育つてくれたことを有難く感謝しています。

日々の生活の中では、決してよいことばかりではなく、時には意見の衝突もありました。とは言え何時までもよくよしているわけにはいかず、自然氷解で仕事に追われ生活に追われる毎日でした。

幸い健康には恵まれ、大病もなく今日を迎えましたので、今更だ出来なかつた地域へのお礼の意味をこめて、地域活動への参加を続けてたいと思ひます。

香川はまさに、私の故郷です。心豊かで平和なまちであることを願ひしております。

もしかして、金婚式では： おめでとうございます。 広報一同

一月十四日、小正月十五日を一日前にした日に、その年のすべての年飾りを集めて各々町内、部落単位で燃やすどんど焼、別名左義長である。海岸地方では浜どんどんと言って浜で燃やす。この一句その火の勢いも果て、

俳句 花会

小林 鱒一 選

引く波の音が正常に戻って一入 大きく聞えるのだ。

裕 百合子

光りつつ海に出る川冬芒 筆吊りに大小の筆寒土用

普段書を嗜んだり教えたりしている家には、洗った筆を乾かすための筆吊りがある。この句の作者の部屋にもそれが張って

あつて、正月の書初めに使った 大小の筆が洗われて吊られて干されている。何時からかもう寒も土用。この厳寒の乾いた気感がよく生きている。

初髪の江戸かんざしや浅草寺 束の間の日ざしに布団干しにけり

立花富士子

鬼は外やはれし子が豆拾ふ 煮凝りや使ひ瘦せたる象牙箸

長島 久江

花舗の灯に影のふくらむ猫柳 園児らも野点の席へ梅まつり

後藤 幸香

朝刊の重き手ごたえ年明けぬ 葉牡丹の真珠とまごう昨夜の雨

湯川 章一

寒稽古面の中から気合のる 衣装籠底にくずれし冬帽子

選者吟

どこぞ身の隙間だらけや二月寒む

連絡先

長島久江 ☎(57) 6525

一丁目の娘さん (K)

とり教育、いじめ、学校不満71% 競争重視等々教育世論調査が目にとまりました。

今年も別れと出会いの季節が巡ってきました。庭には、チューリップが目覚まし、小さな梢にも、春風がスーと、通り抜けていきま

香川の娘さん「ガンバツテ」という言葉しか思い出せません。

香川散策

「庚申塔」の言い伝え

とり教育、いじめ、学校不満71% 競争重視等々教育世論調査が目にとまりました。

今年も別れと出会いの季節が巡ってきました。庭には、チューリップが目覚まし、小さな梢にも、春風がスーと、通り抜けていきま

境内に「庚申塔」があるのをご存じでしょうか。この庚申塔は、今から335年前の江戸時代(寛文10年)に作られたものと伝えられて

人間の中には三戸(さんし)と巡ってくる「庚申」の夜になる

依つてその人の命を縮めると伝えられてきました。そこで、昔は庚申の日になると、ご本尊の青面金剛王や猿田彦大神などに馳走を

備えて礼拝し、夜中に三戸が抜け出さないよう寝ずに徹夜で見守りながら長寿を保とうとしたよう

す。そして、鶏の鳴く頃まで祈念すれば、三戸は滅亡し願が成就して長く栄えると伝えられてきま

た。現在に置き換えてみますと、娯楽の少なかつた当時としては、

信仰に託けて一夜の酒食を友に、みんなで過ごす愉しみの夜になっ

ていたのかもしれない。 いにしえ人のよすがを偲びながら、桜咲く春の一日、香川周辺を散策してみても如何でしょうか。

計報(平成17年2月25日現在)

井上マツエ様 81歳 16年 12月28日	岡本 イト様 88歳 2月12日
池田 武夫様 90歳 17年 1月6日	大須賀 勇様 77歳 2月13日
山口 徳恵様 72歳 1月6日	野田 美波様 7ヶ月 2月15日
河内 純雄様 60歳 1月7日	駒場力ヨ子様 65歳 2月22日
木下 正雄様 84歳 1月8日	亀井 隆義様 91歳 2月23日
波多江基秋様 58歳 2月1日	木村 友衛様 73歳 2月25日
菅野 きく様 67歳 2月2日	第二町内会 17-1組
岩本 實様 92歳 2月2日	第三町内会 5-1組
国分方民治様 82歳 2月3日	第四町内会 37-1組
山本三重子様 55歳 2月5日	第五町内会 21-1組
岩本 精三様 81歳 2月6日	第六町内会 2月23日
第二町内会 33-1組	第七町内会 2月25日
	第八町内会 17-1組

編集後記

広報の重責を荷つて早や一年！ 親しまれる広報へと皆様のお力を仰ぎながら取材・編集と追われて来ました。読者の目が気になります。

小粋な編集長と素敵な人・文と、 役をやらせて頂き始めは重荷を感じていましたが、次第に香川の出来事に関心と注意を払う様になりました。

二月十六日に友人と河津桜を見に来ました。一年って早いですが、涙し笑つてもう一年を頑張ります。

広報委員としてこの一年間広報紙発行の仲間になれた事に感謝しています。

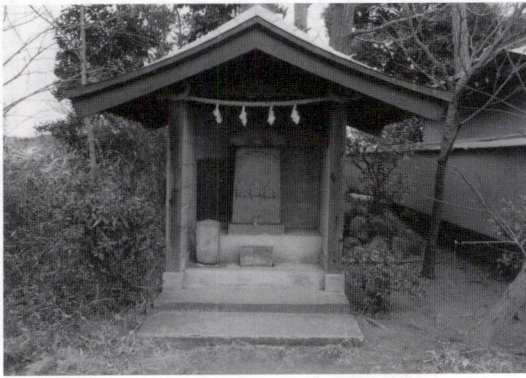
在りし日に夫と仰ぎし夜桜を一人みつめる今宵は夢

今年も想い出の桜に逢える

見た、聞いた、体験した、書いた。初の広報でアツという間の一年です。

広報紙を作ると言うことの大変さを実感した一年でした。

(杉本)



諏訪神社境内の庚申塔